

よくある質問



コロナウィルスのワクチンについて

トンプキンズ郡保健所は、ワクチン接種対象となったコミュニティ内の方全員が、ワクチンを受けるよう奨励しています。

コミュニティが健康で安全であるために、皆がそれぞれ役割を持っています。

マスクをし、距離を取り、手を洗い、集団で集まる際のガイダンスに従うことを続けてください。

**ワクチンは私たち
みんなを守ります**

ワクチンは安全ですか

はい。コロナワクチンは、アメリカの全てのワクチンと同じ、厳しい審査を受けています。ニューヨーク州では、医療関係者や科学者からなるコロナ用の独立したタスクフォースも、ワクチンを安全で効果的だと承認しました。ワクチンが使われている間、FDAとCDCは新たな副反応が出ないかどうか、常に監視しています。

今のワクチンが子供が受けることはできますか

いいえ。初回の臨床検査では、ファイザーのワクチンに関しては16歳未満、モデルナに関しては18歳未満は対象ではなかったため、子供への接種は認められていません。この年代を対象とした臨床検査は計画中か、既に行われています。

コロナに感染したことがある人は、ワクチンを受けるべきですか

はい。感染した時よりも、ワクチンの方がより良く、より長く体を守る免疫がつくと科学が示しています。今現在コロナ感染による病状がある場合は、ワクチンの予約を取る前に10日間の隔離期間を終えなければなりません。

ワクチンを受けたら、コロナにかからないのですか

おそらく。最初のワクチンであるファイザーとモデルナのものは、製造元の指示通りに摂取した場合、90-95%感染予防の効果があります。

妊娠中や授乳中の人はワクチンを受けることができますか

かかりつけ医に相談してください。妊婦や授乳中の人に関しては、更なる注意が必要かどうか、科学が現在まだ調べているところです。かかりつけ医が最新の情報を持っているでしょう。

ワクチンを受けたら、コロナ検査で陽性になりますか

いいえ。承認されているワクチンでは、現在の感染を検出するいかなる検査でも陽性にはなりません。

ワクチンからコロナに感染することはありますか

いいえ。承認されたワクチン、並びに現在アメリカで審査中のワクチンはいずれも生きた病原体を使っていません。

ワクチンを受けた後でも、他の人にコロナをうつすことはありますか

もしかすると。これはまだ研究中なので、同居している以外の人の周りでは、引き続き注意する必要があります。

イギリスや他の場所からの変異株にもワクチンは有効ですか

ファイザーとモデルナのワクチンが変異株にどれだけ効果があるかは、まだ限られた情報しかありません。科学者達はイギリス変異株には効果があると思っていますが、同じくらいの高い効果ではないかもしれず、そしてより高い効果が必要かもしれません。

ワクチンの副反応はどんなものがありますか

ワクチンは、インフルエンザワクチンのように、注射です。もっとも一般的な副反応は、注射した場所の痛み、倦怠感、頭痛、筋肉痛と熱です。ウェブサイトに変更される情報が載っています。

どこでワクチンを接種できますか

ニューヨーク州では誰がワクチンを接種できるか、様々な要因をもとに決定しています。これらは年齢や職業や雇用、基礎疾患のあるなしを含みます。ガイドラインは予告なく変更される場合があります。保健省は情報が行き渡るよう、できる限りのことをしています。

ワクチン接種にはいくらかかりますか

ワクチン接種には料金はかからず、自己負担もありません。しかし、保険やメディケアパートBを有している場合は、クリニックにカードを持参してください。

ワクチン接種時には何を持参する必要がありますか

年齢により、ワクチン接種対象者となった場合は、誕生日が明記してあり、ニューヨーク州在住であることを示す身分証明書が必要です。仕事や雇用で対象者となった場合は、どこで働いていて、何が仕事かを示す書類が必要です。ウェブサイトに詳細が記載されています。

2回目のワクチンは、いつ受けるのでしょうか

2回目のワクチンは、モデルナの初回ワクチン接種の28日後か、ファイザーの初回ワクチン接種の21日後です。クリニックを出る前に、2回目の予約をします。2回目のワクチンは、一回目を接種した同じ場所で受けなければなりません。2回目のワクチンは、毎週ニューヨーク州が各郡に配る分とは別に勘定され、分配されています。

その他の質問は

2-1-1 (877-211-8667)に電話してください

あるいは、メールをこちらに送ってください

COVID19vaccines@tompkins-co.org

